



# ゆくて遥かに

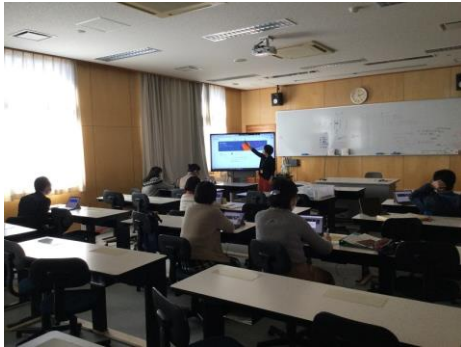
令和3年3月1日(月)

第147号

長野県松本深志高等学校長

## 1・2年学年末考査(2月22日~26日)

先週の学校は、様々なことが静かに進行する一週間でした。まず3年生、特編授業が先々週までに終了し、大学入試の真ただ中。全国各地の会場



考査の日の午後は、教員の研修会も開催

に出かけて行った3年生の教室はガラんとしたままでした。一方の1・2年生、

進級のかかる学年末考査が四日間行われました。いずれの教室でも静寂の中で問題と懸命に向き合う姿が見られました。そして、来年度の入学生を決める高校入試(後期選抜)の願書が、三日間受け付けられました。(25日正午現在、定員320名のところ381名の出願)いよいよ年度末、卒業生を送り出し、在校生が進級し、新入生を迎え入れる準備が本格化します。



進級のかかる学年末考査が四日間行われました。いずれの教室でも静寂の中で問題と懸命に向き合う姿が見られました。そして、来年度の入学生を決める高校入試(後期選抜)の願書が、三日間受け付けられました。(25日正午現在、定員320名のところ381名の出願)いよいよ年度末、卒業生を送り出し、在校生が進級し、新入生を迎え入れる準備が本格化します。

## 未来の学校成果報告会(2月18日)

県教育委員会が第二期高校再編に向けて策定した「高校改革 ~夢に挑戦する学び~ 実施方針」に基づいて、今年度「未来の学校」実践校を6校指定しました。先進的・先端的な研究開発に取り組み、長野県高校教育をけん引する新たな学びの場、学びの仕組みを構築することが狙いです。本校も指定を受けた6校の内の一つですが、テーマは「自治の追求により骨太のリーダーを育成する高校(骨太リーダー育成校)」です。また目標としては、「校是としての“自治”を問い続け、その理想をすべての場面で追求・具現化することにより、高い志や使命感、未解決の課題への挑戦心、学問的真理を追究する意欲等の資質・能力を身につけ、他者と協働して新たな価値や社会を創造できる骨太のリーダーを育成する」としました。(そもそも、これからの時代における「骨太のリーダー」とはどのようなものなのか、から議論を始めなければいけないかもしれませんが……)今年度の取り組みとしては、信大連携ゼミ(土曜日5回実施)、自治に関する共同研究(大学の先生方と、教育学と社会学の両面から質的・量的に分析)、深志課題探究ゼミ(今年度の成果発表として「動画作成」⇒「目指せ!探究YouTuber!」)等があります。18日の午後には、県教委主催で一年間の成果報告会がオンラインで行われ、これらの取り組みが、生徒の学びのモチベーションを高め、深志の今を見つめ直す良い機会になっていることを報告しました。次年度は、今年度の反省や課題を生かしながら、信大連携ゼミの更なる充実や二年時からのコース制の導入、深志教養ゼミの実施、各大学との連携の強化等を推進していこうと考えています。なお、この「未来の学校」事業は、概ね5年間研究開発に取り組み、検証・評価を行うとともに、成果の普及に努めることとしています。



## 昇降口棟外壁修繕工事始まる（2月16日）

昇降口の外壁の一部に経年劣化が見られ、剥落の恐れもあるということで、年度末になってようやく修繕工事が始まり、そのための足場が16日に設置されました。学校の出入りで暫く不便をかけますが、ご協力をよろしく申し上げます。今後の工事予定は、補修範囲打診作業が2月17日(水)～19日(木)、外壁補修作業が3月10日(水)～13日(金)、足場撤去作業が3月17日(水)、18日(木)となっています。なお、最大の懸案事項である1棟の外壁修繕工事につきましては、予算規模が大きいこともあり、未だ目途が立っていない状況です。申し訳ありません。



## 松本若者会議（2月18日）

地域や企業の課題について協働して取り組むことを通して、若者同士が対話を深めていく「松本若者会議2020」が2月17日・18日、オンラインで開催されました。この「松本若者会議」は、市青少年ホームが主催し、一昨年9月に初開催。大学生や若手社会人約20人が、ワークショップ形式で「松本を若者が住みたいまちNO.1にするために」をテーマに話し合ったそうです。今年度は、信州大学の学生6人が昨年10月に実行委員会を設立し、地域団体や企業と具体的な課題について対話する機会を設けることで、若者が地域に関わる「流れ」を生み出したいと活動を始めました。（松本経済新聞より）



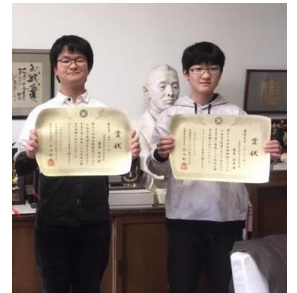
本校からは4名の1年生（内倉くん、高山くん、伊澤くん、加藤さん）が18日の午後に行われたディスカッションに参加しました。テーマは、「子どもたちがバーチャルではなく、直接リアルに体験して学ぶ機会を設けるために、里山を活用し、地域と連携した体験学習の場を提供する」というものです。若い人たちが、自分たちの身近な課題に目を向けて、協働しながら主体的に考える、そういった機会が増えていることを頼もしく思います。



## その他の話題をいくつか

★ 今年度の「全国短歌フォーラム in 塩尻」において、学生の部で本校1年の藤森くん(弟)の作品が最優秀賞に、3年の藤森くん(兄)が優秀賞を（二人の選者から同時に）獲得したことは以前、この通信で報告しました。その表彰状と副賞が届きましたので、18日の昼休みに校長室で二人に手渡しました。おめでとう！

★ 卒業式の様子をYouTubeで限定配信するように準備中です。詳細はメールで。



## 今週の予定（1・2年特編授業、3年卒業式）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
1	月	採点日 学年会 志望変更	
2	火	特編授業	
3	水	特編授業 (正午)	
4	木	第73回卒業証書授与式	
5	金	特編授業 職員会 放送試験	
6	土	校舎内立ち入り禁止・部活動禁止	望月高校閉校式
7	日		
8	月		

